

平成 30 年度 事業計画（案）

リニア中央新幹線の工事が、9年後の開業に向けて飯田市内でも着手され、その範囲が次第に広がって来ます。また三遠南信自動車も進み、天竜峡 I C～龍江 I Cの平成 31 年度の開通が予定されています。この中、行政や経済団体等、様々なレベルでの将来への検討が進められておりますが、9年という時間は余裕のある時間では決してなく、検討の段階から具体化へと展開していく時期に入ってきていると言えます。南信州アルプスフォーラムでは、この地域の大きな変化にどの様に対応し、どの様に活かしていくのか、外部とも連携する中で研究し、提言、問題提起を行っていき、行動へと繋げていきたいと考えます。そして、その為の組織の活性化を図ります。

1) プロジェクト事業の推進と学びの継続

プロジェクトの活動を中心にリニア中央新幹線の開業に向けた研究を進め、提言に結びつける。その為に、全体勉強会の開催、先進地視察等により自らの学びの場を設けていくと共に、外部の学びの場へも積極的に参加していく。

2) 他団体との交流・協力

長野県、南信州広域連合、飯田市、下伊那郡町村会の行政機関や、飯田商工会議所などの経済団体をはじめ、地域の各種団体と交流を図り、積極的に協力、連携に取り組んでいく。また、南信州次世代会議について、引き続き活動を見守り、協力・連携できることに対応していく。

3) 組織の活性化

当フォーラムの将来を考える中で組織を見直し、活動内容を検討し、会員の拡充を図り、活性化を図る、